

中部産業遺産研究会 会報 第42号

Newsletter of The Chubu Society For The Industrial Heritage

・第113回定例研究会(公開)の開催について

日時：2011/11/06(日) 13:00～17:00

場所：名古屋都市センター11階 まちづくり広場・大ホール

第1部 13:00～15:00

講演会「名古屋のものづくり・まちづくりを育んだ木材産業」

「木材産業から名古屋のものづくりは発展した」寺沢安正

「木曾・飛騨の山林支配」井土清司

「航空機産業」新郷美可(三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所)

「名古屋の時計産業」大橋公雄

質疑応答

第2部 15:00～17:00

定例研究会

「産業遺産の見方・調べ方 - 煉瓦造・石造 - 」水野信太郎・予定

「産業遺産の見方・調べ方 - 木構造 - 」野口英一朗・予定

「紙資料の保存方法」永井唐九朗・予定

研究報告、調査報告、保存問題、シンポジウムや見学会の開催、資料紹介など

詳しくは別紙のチラシをご覧ください。

・「パネル展」の開催について

テーマ：「名古屋のまちづくり・ものづくりを育んだ木材産業」-ものづくりの原点から-

期間：2011/11/01(火)～11/13(日)

場所：名古屋都市センター11F まちづくり広場・企画展示コーナー

詳しくは別紙のチラシをご覧ください。

・第112回 定例研究会・見学会の報告

貨物鉄道博物館・ウィステリア鉄道見学会の報告

山田 貢

開催日：2011/09/25(日)午後

参加者：25名

ウィステリア鉄道(三岐鉄道 西藤原駅構内)13時40分～14時10分

ウィステリア鉄道(WISTERIA=藤)の由来は、同駅の所在地である藤原町の「藤」にあって、三岐鉄道開業70周年の2001年にオープンした。オープン時の構内には、住友大阪セメント伊吹工場に保存されていた蒸気機関車「E102号機」が三岐鉄道に里帰りして保存された。「E102号機」は1931年の三岐鉄道開業にあたり製造され、1954年まで同社の輸送に活躍した蒸気機関車である。その他に関西線八田駅と小野田セメント(現太平洋セメント)の専用線で貨車の入換をしていたディーゼル機関車「DB25号機」が保存された。後に、住友大阪セメント伊吹工場の専用線で使用されていた電気機関車「いぶき502号機」が加わって、現在は3両の車輛が保存されている。構内の芝生広

場には5インチゲージの線路が敷かれて、日曜日には「E102号機」を縮小したオリジナルのミニSLが走っている。

見学当日は、ウイステリア鉄道事務局の新山仁氏から概要説明を受けた後、30分ほど保存車両の見学やミニSLを楽しんだ。

貨物鉄道博物館（三岐鉄道 丹生川駅に隣接）14時30分～16時10分

同館には、明治時代の貨車を始め15両の貨車と1両の蒸気機関車が保存されている屋外展示と、旧貨物駅の建屋には貨物関係の資料が屋内展示されている。

館長の清水武氏から博物館の説明を受け、貨車の見学に向かった。貨車1両1両の前で、博物館の南野哲志氏から説明を受けた。貨車の構造、用途、保存状況や修復等に関する事で、我々の質問にも丁寧に答えていただき、貨物鉄道への理解を深めることができた。その後、建屋内に展示の貨物輸送に関する写真などの資料を見学した。なお、毎月第1日曜日開館のところを今回の見学に際して特別に開館していただいた、関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。



貨物鉄道博物館の建屋前



貨物鉄道博物館での見学風景

新会員紹介

該当者の出席がなく、新会員の紹介はありませんでした。

1．研究報告、調査報告

なし

2．その他の諸報告、保存問題など

なし

3．研究誌、会報(研究会ニュースレター)

[112-31-01] 研究誌『産業遺産研究』第19号

[112-31-02] 会報ニュースレター

4．シンポジウム

[112-41-01] シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第30回記念

今回は30回目であるため記念シンポジウムとして、2012/02/26(日)13:00より、名城大学名駅サテライトの多目的室で行います。

テーマは「産業遺産研究のこれまでと今後の期待」(仮)です。

基調講演は会長の佐々木享氏による「産業遺産研究の歴史と現状を振り返って」(仮)で、他の発表者は岡山大学の馬場俊介氏、会員の種田明氏・水野信太郎氏・天野武弘氏を予定しています。

詳しい内容については、来年1月1日発行予定の次回の会報第43号にも掲載します。

事務局

5. 見学会、その他の催し物

[112-51-01]「ものづくり文化再発見！ウォーキング」

今年度は「街道観光」を推進することで実施しています。
詳しくは、末尾となる「お知らせ」に掲載しています。

[112-51-02] 第5回「2011年 パネル展」

1. 2011/11/01(火)～11/13(日) 名古屋都市センター11F まちづくり広場・企画展示コーナー
2. 2011/11/06(日) 13:00～17:00 講演会・公開研究会 名古屋都市センター11F 大ホール

[112-51-03]「川上貞奴と“文化のみち”の起業家を語る講演会」

名古屋市東区にある「文化のみち二葉館」へ、来年1月から3月に毎月1回の講演会を提案しています。二葉館からの返事がありましたら会報などで、お知らせします。

6. 文献紹介、資料紹介 ()内は紹介者

【その他の資料】

[112-63-01]「中経連 vol.244」中部経済連合会 (事務局)

[112-63-02]「ニュースレター vol.89」名古屋都市センター (事務局)

7. 出版広報事業

[112-71-01] インターネット <http://csih.sakura.ne.jp/>

[112-71-02] 中部産業遺産研究会の本

8. 委員会、役員会、研究分科会

[112-81-01] 幹事会・役員会

- ・第3回幹事会 2011/08/07(日)～08/13(土) 電子メール
- 1、「夢と憂鬱 - 吉野馨治と岩波映画」の上映会開催依頼について(野口事務局)
- ・第4回幹事会 2011/10/10(月)～10/15(土) 電子メール
- 1、文化のみち二葉館へ企画書の提案について(寺沢幹事)

議事録は事務局にあります。

[112-81-02] シンポジウム「日本の技術史を見る眼」第30回 実行委員会

- ・第4回 2011/09/25(日) 10:00～11:00 名古屋駅西ユニモール内喫茶店リッチ
- ・第5回 2011/11/06(日) 10:30～12:00 名古屋都市センター・予定
- ・第6回 2012/01/29(日) 10:30～12:00 名城大学名駅サテライト会議室・予定

[112-81-03] パネル展「名古屋のまちづくり・ものづくりを育んだ木材産業」勉強会

- ・第5回 2010/09/11(日) 14:00～17:10 名古屋都市センター13F
- ・第6回 2010/10/09(日) 14:00～16:50 名古屋都市センター13F

[112-81-04] 研究誌『産業遺産研究』第19号 編集委員会

- ・電子メールにて随時

[112-81-05] 第15回 TICCIH 本会議(台湾・2012)参加への勉強会

9. 総務・事務局関係

[112-91-01] 研究会スケジュール、関連団体スケジュール、他

- ・第5回パネル展 2011/11/01(火)～11/13(日) 名古屋都市センター
- ・第113回定例研究会公開 2011/11/06(日) 13:00～ 名古屋都市センター
- ・産業考古学会全国大会 2011/11/19(土)～11/20(日) 熊本学園大学
- ・第114回定例研究会 2012/01/29(日) 13:00～ 名城大学名駅サテライト会議室
- ・第30回記念「日本の技術史をみる眼」 2012/02/26(日) 13:00～ 名城大学名駅サテライト多目的室
- ・第115回定例研究会・見学会 2012/03/25(日) 13:00～ 見学先未定
- ・第20回総会・第116回定例研究会 2012/05/27(日) 13:00～ 会場未定

[112-91-02] 会員異動 ()内は入会日・退会日

- ・入会：山本信雄(2011/09/26)、

研究関心分野：山岳地域の産業遺産(風穴業、水産業、水力発電など)

- ・退会：おりません

. お知らせ

「ものづくり文化再発見！ウォーキング大会」の説明者募集について

下記にある名古屋城～清洲城！のウォーキング大会で説明していただける方を募集しています。興味があり時間の都合の良い方は寺沢幹事まで連絡をお願いします。ご連絡をお待ちしています。

「ものづくり文化再発見！ウォーキング大会」の開催について

2011/10/08(土)に開催された、西尾市「抹茶・歴史街道」を見て歩こう！には、約200名の参加者がありました。尚古荘での「平坂街道」「矢作川とガラ紡績機」の解説によって、質問が大変多くあり盛況でした。

次回は、名古屋城～清洲城！ 美濃路沿いに名古屋から清須をめざすウォーキングです。

開催日：2011/11/12(土)

集合場所：名古屋城東門・愛知県体育館

集合時間：8時50分、出発：9時

コース：名古屋城(スタート) - NHK記念碑(名古屋テレビ塔の説明も) - 瀬戸電旧堀川駅 - 四間道&円頓寺商店街 - 西枇杷島問屋記念館 - 飴茶庵 - キリンピアパーク名古屋(ゴール) 解散後、清洲城&ドラマ館「江と三英傑 絆のやかた」へ

会計幹事より年会費納入について

今年度の年会費の納入をお待ちしています。例会時に現金支払いも出来ませんが、担当者が欠席する場合もありますので、手数料が発生しますが下記の郵便振替や銀行口座をご利用ください。

個人の年会費は4,000円です。

[郵便振替] 口座番号：00840-1-174258 口座名：中部産業遺産研究会

[銀行口座] 三菱東京UFJ銀行 鳴海支店 普通預金 口座番号：1531266

口座名：中部産業遺産研究会 会計 市野清志

また、昨年度の未納の方も数名おられ、二年間未納の場合は退会となります。

問い合わせは、市野会計幹事までお願いします。

研究誌『産業遺産研究第19号』編集委員会より

論文・調査報告や研究ノートなど原稿を募集しています。

会報編集委員会より

編集委員の募集および、ご意見やご希望などお願いします。

産業遺産に関する情報・短信・文献紹介などお気軽にご投稿下さい。投稿は郵送または電子メールでお送り下さい。写真には必ず撮影者と撮影日時を記載したメモを貼り付けて下さい。原稿はテキスト形式で作成していただくと編集作業がしやすいので、なるべくテキスト形式でお願いします。

原稿送付先：野口英一朗 noguchi.d5@dion.ne.jp (アドレスにご注意下さい。@の前にドット。)

電子メールをお持ち会員で、橋本幹事から電子メールニュースが配信されていない会員は、メールにて、橋本幹事 (hidekih@wine.plala.or.jp) までご連絡ください。すでに着信確認メールを出されている方は、再度送信いただく必要はありません。

中部産業遺産研究会会報 第42号

Newsletter of The Chubu Society For The Industrial Heritage Vol.42 2011-10

発行：中部産業遺産研究会

発行人：佐々木享

発行日：2011年10月20日

編集委員：野口英一朗・伴公太・中住健二郎・橋本英樹

事務局：〒453-0014 名古屋市中村区則武2-34-12 シェルコ-ト則武502 野口英一朗気付

中部産業遺産研究会のホームページは、<http://csih.sakura.ne.jp/>です。

掲載記事の無断転載を禁じます。

Copyright 2008 The Chubu Society For The Industrial Heritage, All rights reserved.